



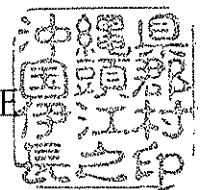
伊 建 第 33 号

平成 19 年 5 月 8 日

国土交通省道路局長 殿

伊 江 村 長

大 城 勝 正



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について（回答）

平成 19 年 4 月 2 日付け、国道企第 114 号で依頼のありました、みだしの  
ことについて別紙のとおり回答いたします。

## 中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

### 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

#### ○地域間の連携・交流の構築

・本村において沖縄本島最寄の港湾施設である渡久地新港から北部地域の拠点である名護市および県都那覇市までのアクセス性・連結性の強化は重要。

・本部、伊江間の架橋整備、整備後の通行料金低減を要望。

・本村の道路環境改善のため環状線、集落へのアクセス道路の整備は重要。

#### ○観光支援・自然環境の保全

・本村における観光地間のアクセス性・周遊性の向上を図るため、一周道路の整備を要望。整備にあたっては自転車での周遊が可能な道路としたい。

・豪雨時、周辺海域への赤土砂流出防止対策が課題。

#### ○基地跡地の有効利用

・基地返還後の跡地整備が課題。

### 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

・真に必要な道路整備を計画的に進めるために具体的な中期的道路整備計画を策定する必要有り。

・台風が多く、電線の地中化を推進してもらいたい。